

# 第29回 (令和元年度)

## 全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会

### 開催要綱

#### 令和時代を生きる地域づくり ～地域共生社会に向けた包括的な支援の担い手として～

#### 趣旨

令和という新たな時代を迎え、社会福祉分野においても地域共生社会の実現に向けた政策の具体化が進められるなか、地域社会や家族形態の変容により地域住民が直面する課題は複雑多様化しており、地域における支え合いの仕組みづくりが求められています。

地域包括ケアシステムの構築にあたって中核的な役割を期待されている地域包括・在宅介護支援センターでは、専門職としての気づきから必要な支援につなげるため、住民に寄り添った相談支援と多様な機関との連携がますます重要となっています。

本研究大会は、全国の地域包括・在宅介護支援センターの関係者が集い、最新の制度動向を学ぶとともに、様々な地域課題や施策に即した地域づくりの実践等を共有し、地域住民や関係機関等との連携のあり方や、これからの地域包括・在宅介護支援センターが果たすべき役割について考えることを目的に開催します。

※本研究大会は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件である「法定外の研修等」に該当する場合があります。詳細は都道府県の当該受講要件をご確認ください。

#### 主催

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、全国社会福祉協議会

#### 協力

関東ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会  
千葉県地域包括・在宅介護支援センター協会

#### 後援(予定)

厚生労働省、全国老人福祉施設協議会、全国老人保健施設協会、日本医師会、千葉県、千葉市、千葉県社会福祉協議会、千葉県高齢者福祉施設協会、千葉県医師会、千葉県看護協会、千葉県介護支援専門員協議会、千葉県社会福祉士会、千葉県主任介護支援専門員ネットワーク、千葉市社会福祉協議会

#### 期日

令和元年 **12月2日(月)・3日(火)**

#### 会場

**東京ベイ幕張ホール**

〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-3 TEL: 043-296-1112

#### 参加者

定員500名(定員になり次第締め切り)

- (1) 会員センター職員
- (2) 都道府県・指定都市地域包括・在宅介護支援センター協議会役職員
- (3) 自治体職員、地域包括支援センター・在宅介護支援センター関係者、居宅介護支援事業関係者 等

#### 参加費

会員 **9,000**円(上記(1)(2)) 会員外 **12,000**円(上記(3))

## 日程

	12:15	13:00	13:40	14:40	15:05	15:20		17:30	17:45	19:15
第1日 12/2 (月)	受付	開会式 (40分)	行政説明 (60分)	基調報告 (25分)	休憩	シンポジウム(130分)			休憩	情報交換会
第2日 12/3 (火)	9:15	分科会(135分) 【口演発表・ポスター発表】		11:30	昼食休憩 (60分)	12:30	分科会 (90分)		14:00	14:05 閉会

## プログラム

【第1日：12月2日（13：00～17：30）】会場：東京ベイ幕張ホール

### 開会式（13：00～13：40）

開会宣言 千葉県地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 綱島 照雄  
主催者挨拶 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之  
社会福祉法人全国社会福祉協議会 常務理事 寺尾 徹  
来賓挨拶

### 行政説明（13：40～14：40）

「地域包括ケアシステムの深化にあたって地域包括・在宅介護支援センターに期待される役割」

厚生労働省老健局 振興課長 尾崎 守正 氏

### 基調報告（14：40～15：05）

「地域包括・在宅介護支援センターが地域の期待に応えるために」

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之

### シンポジウム（15：20～17：30）

「認知症フレンドリー社会に向けたあゆみ」（仮）

シンポジスト 認知症フレンドシップクラブ 理事 徳田 雄人 氏  
若年認知症サポートセンターきずなや 代表理事 若野 達也 氏  
大阪大学大学院 准教授 山川みやえ 氏  
認知症当事者ネットワーク みやぎ代表 丹野 智文 氏  
ファシリテーター 放送大学大学院 教授 井出 訓 氏

### 情報交換会（17：45～19：15）会場：東京ベイ幕張ホール

※参加ご希望者は申込書に記載してください。

**【第2日：12月3日（9：15～14：05）】 会場：東京ベイ幕張ホール**

**分科会①（9：15～11：30）**

**※ 出入り自由**

第1分科会 「実践事例発表〈口演発表①〉」

第2分科会 「実践事例発表〈口演発表②〉」

第3分科会 「実践事例発表〈ポスター発表〉」

※内容は応募いただいた事例内容に基づき、決定します。

**分科会②（12：30～14：00）**

**※ 申込時に、希望する分科会を選択ください。**

**第1分科会（講演）**

テーマ「包括的な支援体制の整備促進と、地域包括・在宅介護支援センターに期待されること」

講演者：宮本 太郎 氏（中央大学法学部 教授）

地域共生社会の実現に向けた政策の具体化が進められるなか、厚生労働省に設置された「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」において、包括的な支援体制を全国的に整備するための方策が検討されています。

第1分科会では、上記検討会の座長である宮本太郎氏より包括的な支援体制整備にかかる解説と、その整備にあたって地域包括・在宅介護支援センターに期待されている役割についてご講演いただきます。

**第2分科会（講演）**

テーマ「日本人の『互助』×ICTを活用した『見守り合える街作り』」

（厚生労働省H28年度介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業受託）

講演者：高原 達也 氏（社団法人セーフティネットリンケージ 代表理事）

社団法人セーフティネットリンケージは、誰かの「助けて欲しい」という緊急に対して「地域にいる協力者を募って、皆で助け合える仕組みを作りたい」という思いから、互助支援システムを使った「みまもりあいプロジェクト」に取り組んでいます。「みまもりあいプロジェクト」による「多世代型の見守り訓練」は昨年度全国で70カ所、若いご家族中心に約1万人が参加。（みまもりあいプロジェクト受賞履歴：東京大学主催アーバンデータチャレンジ金賞受賞・2018年グッドデザイン賞受賞・東京都商店会グランプリ優秀賞受賞・一般社団法人認知症ケア学会石崎賞受賞（令和元年）等多数）

第2分科会では、セーフティネットリンケージ代表理事の高原達也氏より、互助支援システム①緊急連絡ステッカー、②検索支援アプリ（現在50万DL）を活用した「見守り合える街の作り方」についてご講演いただきます。

**閉 会（14：00～14：05）**

## 参加申込み方法

本大会は、「東武トップツアーズ株式会社」と「個人情報保護における取扱契約」を交わした上で、同社に「参加申込・参加費の收受代行及び宿泊の手配業務等」を委託しています。本大会への参加申込みおよび宿泊等の申込みは、別紙「参加・宿泊等申込書」により行ってください。なお、申込みは先着順に受け付け、定員に達した場合は締め切らせていただきます。

- (1) 参加および宿泊等の申込みは、**11月15日(金)**までに「東武トップツアーズ株式会社 東京国際事業部 第2営業部」宛に行ってください。申込書受領後、開催日の10日前を目途に、同社より「参加券」、「宿泊券」等および請求書をお送りいたしますので、届き次第、同社宛にお振込をお願いいたします。
- (2) 宿泊等を希望しない参加者につきましても、必ず同封の申込書により参加の手続きを行ってください。

## 主任介護支援専門員更新研修受講のための証明書発行について

都道府県における主任介護支援専門員更新研修受講のため、本研究大会の修了証明が必要な場合には、当日、受付にてその旨お申し出ください。受付にて、あらためて修了証明発行に係るご案内をいたします。なお、更新研修受講要件等の詳細は都道府県担当課にお問い合わせください。

## 参加の取り消し

11月25日(月)以降にお取消の場合、参加費のご返金はいたしません。資料の発送をもって代えさせていただきますのでご了承ください。

## 個人情報の取り扱いについて

本大会「参加・宿泊等申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみに利用させていただきます。申込者、参加者にかかる個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針等について」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本大会の参加者名簿には「都道府県・指定都市名」「氏名」「センター名」「役職名」を記載します。

## ● 参加・宿泊等申込先

東武トップツアーズ株式会社 東京国際事業部 第2営業部〔担当：西脇、川見〕  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア16F  
TEL :03-5348-3897 (受付時間 9:30 ~ 18:30 土日・祝祭日休業)  
FAX :03-5348-3799

## ● 内容に関する問合せ先

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局〔担当：平野、高澤〕  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内  
TEL :03-3581-6502 FAX :03-3581-2428 Email :z-konen@shakyo.or.jp